

たよう せい たよう い かた
多様な性 多様な生き方を
そんちょう しゃかい
尊重しあえる社会に

性的マイノリティへの 理解促進に向けて



ぼくと一緒に
考えてみよう！

問合わせ先：日野市企画部平和と人権課

TEL 042-584-2733

FAX 042-584-2748

E-Mail: danjyo@city.hino.lg.jp

協力団体：虹色とんち一

はじめに

だんじょびようどうしゃかい

じつげん

男女平等社会の実現

性別にかかわらず、一人ひとりが、その個性と能力を十分に発揮し、自分らしく、いきいきとあらゆる分野で活躍し、暮らしていくには、多様な価値観を認め合い、尊重し合うことが必要です。

男女平等社会の実現をめざして、日野市は男女平等基本条例や条例に基づく男女平等行動計画により、施策を推進してまいりました。

しかし、固定的な役割分担意識や性差に対する偏見が見受けられることは依然として大きな課題です。これらの課題を解消するために、人権を尊重する意識の醸成が家族・学校・地域・職場等で求められています。



たよう せい たよう かちかん そんなちよう 多様な性、多様な価値観の尊重

多様な価値観が尊重される社会を実現するためには、性同一性障害者や同性愛者等の性的少数者（性的マイノリティ）に対する理解が足りないことも課題として残っています。

性的マイノリティも、そうでない人たちも、一人ひとりが、自分らしく、いきいきとあらゆる分野で活躍し、暮らしていけるような寛容な社会は、誰にとっても『豊か』といえる社会です。

「性」や「生き方」に対する差別・偏見や誤解をもう一度見つめなおしてみتهはいかがでしょうか。



さあ一緒に
考えてみよう



おじさん！
この前、親戚のお兄さんの
結婚式に行ってきたんだ。

おお、それはおめでたいね。



うん、お兄さんはビシッと
男らしくて、新婦のお姉さんは
可愛らしかった！
まさに“理想のカップル”って
感じだったよ！

素敵なお二人だったんだね。

でも、おじさんは
理想のカップルの形は
たくさんあっていいと思うよ。



どうということ？



人数は少ないけれど、同性を
好きになる人だっているんだ。
それに、男だからって男らしく
することもないんだよ。

えっ、そうなの？



よし、じゃあ、今日は一緒に
「性的マイノリティ」と呼ば
れる、多数派とは異なる性の
あり方について考えてみよう。

<性のあり方を考える“4つの性”>

身体の性(生物学的性)



心の性
(性自認)



あなたの性別は
なんですか？

好きになる性(性的指向)



表現する性(社会的性)



多数派の人は「身体の性がはっきりとしており」、「身体と心の性が一致していて」、「異性が好き」という3点が揃っている人とされています。

これらから外れると「性的マイノリティ」や「LGBT*」と呼ばれることになりますが、どの時代、国、文化にも人口の2～13パーセント存在していると言われています。

*LGBT=レズビアン・ゲイ・バイセクシュアル・トランスジェンダーの頭文字をとったもの。

自分と同じ性別の人を好きだという人(L,G)・女性も男性も好きになる人(B)・体の性と心の性が一致しない人(T)



人口の2～13パーセントなら左利きの人と同じくらいいるってことだね。
でも、なぜ身近にいないように感じるのかな。考えてみよう！

考えたことがなかったけど、
性って思ったよりも
複雑なんだね。

その通り。性のあり方は
一人ひとり違うんだ。



男の人と女の人だけじゃないし、
好きになるのも異性だけじゃ
ないんだね。



でも、性のあり方が多数派と違うって、
具体的にどういうことなんだろう…？

どんなことを経験しているんだろう？



社会は多数派の価値観を強く
反映しているから、
少数派のことはわかりにくい
かもしれないね。

じゃあ、自分が性的マイノリ
ティだったらってことを
考えてみるよ。



ぼくが男の子が好きだったり、
ぼくの体が男の子でも、
心は女の子だったりしたら…





選之助、どうだ？
何か感じたことはあるかい？

どうしよう…
今までよく考えないで、
性的マイノリティの人を
傷つけていたかも…



どうしてそう思ったのかな？



だって、同性愛をバカにしたり、
身体と心の性が一致しない人を
からかうような言葉が
あちこちにあふれているから、
ばくもつい…

そうだね。そうした言葉は
性的マイノリティの人を
生きづらくさせているんだね。
でも、気がついた時が始まりだよ。
今から考えていけばいいんだ。



性的マイノリティの人々がどのようなことを感じたり、
経験してきたのか、考えてみよう。
実際の声を紹介するよ。

性的指向を尋ねられ、私が「バイセクシュアルだよ」と答えると、相手から「じゃあ、たくさん恋愛できるね」と言われることがあります。バイセクシュアルには、恋愛対象として女性も男性も含まれることから、世界中の誰もが恋愛対象になると思われるようです。けれど、誰とでも付き合いたいわけではありません。

また、バイセクシュアルも多様で、恋愛に積極的な人もいれば、もちろんそうでない人もおり、人それぞれなのです。

(20代 女性・バイセクシュアル)

私が同性を好きになったのは小学校高学年でしたが、学校で同性愛といえは同級生から発せられるホモネタであり、先生が正しい知識を教えてくれることはありませんでした。中学生になると同性を好きであることを隠さなければと思うようになり、周囲に知られないため必死でした。

今思うことは、どの子も自分らしくいられるよう、学校で多様な性を教えてほしいということです。

(20代 男性・ゲイ)

自分は「男性は男性らしく、女性は女性らしい格好で」というマナーが嫌いです。先日まで自分は、塾講師のアルバイトをしていました。そこではスーツを着なければならず、パンプスを履き、レディーススーツを着ている自分が本当に嫌でした。常に女装をさせられている気分です。子どもたちに教えたい、子どもたちと関わり続けたい、けれど「女性は女性らしく」という決まりが、いつも自分を嫌な気持ちにします。

(20代 FfMT-トランスジェンダー(身体の性:女性、性自認:男性))

自分の身体の性は女性です。もし、男性の身体で生まれてきたとしたら、心の性が男女で表現しきれないということに気づかず、女性らしいゲイとして生きていたと思います。

今は女性らしい服を着て、女性らしい口調をしたいときもあります。しかし、女性として見られることが嫌なので、女性らしい服装や表現は控えざるを得ません。「気にしなければいい」と言われますが、そのためにはどれだけの労力が必要なのでしょう。女性の体のままでは女性らしいゲイの自分に戻る場所にも困ります。

(20代 FfXトランスジェンダー
(身体の性:女性、性自認:Xジェンダー*))

*Xジェンダーは、身体と心の性が一致しないトランスジェンダーの中でも、男性・女性と決めたくない・決められない・どちらでもない・中性と自認している人のことを指します。

声を寄せた方は「身体の性は女性だが、性自認は男女では説明しきれない」と自身の心の性を捉えており、性的指向は男性に向くことが多いといえます。また、Xジェンダーでも男性よりのXジェンダーのため、ここでの表記は男性として男性を好きになるゲイという表記を使用しています。



最近では、さまざまなところで取り組みが始まっているんだ。
誰もが生きやすい社会、いろんな生き方が認められる社会を目指しているんだよ。

政府の取り組み

2015年
文部科学省が同性愛や性同一性障害の子どもへの配慮を求める通知を小・中・高校へ通達

2017年8月
厚生労働省が健康保険証で通称名の記載を認可

2023年6月
性的マイノリティについての理解を広めるための「性的指向及びジェンダーアイデンティティの多様性に関する国民の理解の増進に関する法律」(※)が国会で成立、施行された。

※新聞報道等では、「LGBT理解増進法」等とされています。

企業の取り組み

野村證券、ソニー、日本IBMは同性婚カップルを男女間の事実婚と同様に扱う制度を導入

消費者向け商品・サービスを展開する企業を中心に、追隨の動き

支援団体の取り組み

東京三弁護士会多摩支部は2017年春より性的マイノリティ向けの電話相談を実施

NPO法人Re:Bitは中高生、学生などの若者向けに出張授業を実施。そのほか全国各地で草の根的に各団体が活動

自治体の取り組み

2015年11月
東京都渋谷区にて同性パートナーシップ証明書交付
その後、世田谷区をはじめ、他自治体が追隨



きみの故郷、日野市でも少しずつではあるけれど、性的マイノリティの理解促進にむけた取り組みがなされているんだよ。

日野市の取り組み

日野市は「日野市男女平等行動計画」の中で、推進すべき重点施策の一つとして、「多様な性、多様な生き方を認める人権尊重の意識づくりと理解促進」を掲げています。

今後はさらに、人権と平和という観点から、様々な施策に取り組んでいきます。

〈日野市職員研修〉

日頃から人権に十分配慮するよう各種啓発を行うとともに、2017年度より市職員を対象にLGBT研修を行っています。

今後も全職員が性的マイノリティを含む一人ひとりの人格を尊重できるよう、人権意識を高めていきます。

〈市民講座・居場所づくり〉

2015年度より地域の皆さんを対象に、多様な性について知るための講座を開催しています。

2018年度からは月に1度、LGBT当事者やサポーター、誰もが集まれる「虹友カフェ」を始めました。

〈ジェンダー平等条例（※）〉

2023年4月に「日野市のすべての人の性別等が尊重され多様な生き方を認め合う条例」が施行されました。

本条例で新たに、性別等によらず、人生を共に歩むパートナーとしての2人の関係性を大切に、「日野市パートナーシップ制度」を始めました。



※「日野市のすべての人の性別等が尊重され多様な生き方を認め合う条例」の略称。



ところが、性的マイノリティに対する抵抗感はまだ根強いんだ。
友人が性的マイノリティだったら抵抗感があると答えた人は5割、
自分の子どもの場合には7割が「嫌・どちらかといえば嫌」と回答しているよ。

とてもショックだよ…
社会や人が変わるのには時間がかかるんだね。



だから、様々な場所での活動と支援が必要になるんだ。
選之助の住む日野市も性的マイノリティの支援に
熱心に取り組んでいるよ。

日野市からのメッセージ

性的マイノリティの子どもたち、学生、
働く世代、高齢者のみなさんは
決して一人ではありません！！

日野市はみなさんを全力でサポートします。

でも、社会を変えていくのは行政の力ではなく、
市民のみなさん一人ひとりです。
みなさん一人ひとりが考え、
よりよい社会を作っていきましょう！

【冊子に関する問合せ先・相談窓口のご案内は…】

日野市男女平等推進センター ふらっと

(多摩平の森ふれあい館 2F・平和と人権課)

TEL 042-584-2733 平日 8:30~17:00

この冊子は、多摩地域を中心に性的マイノリティに関する市民講座を開催するなど、
一人ひとりが自分らしく生きられる社会を目指して活動している「虹色とんちー」の皆様
全面的にご協力いただき作成されております。

※「とんちー(同志)」とは台湾をはじめ、中国語圏で、性的マイノリティとその支援者ら
を意味する「同志(tóngzhì)」の日本語読みです。



むすびに

せいしんてき ふたん 精神的な負担

多くの性的マイノリティは、自らの状況について周囲の人に打ち明けられずにいます。差別や偏見を恐れ、自分自身を隠し、周囲の人にあわせた生活を送ることになり、結果として心身の健康に影響を及ぼすこともあります。

「採用面接で不利になるかもしれない」、「学校でいじめられるかもしれない」という不安、外見と身分証明の性別の違いから必要以上に確認されてしまうことへの緊張など精神的な負担がかかっています。

「性的指向」・「性自認」に関する差別や偏見を一度リセットし、正確な知識を身に着けてはいかがでしょうか。



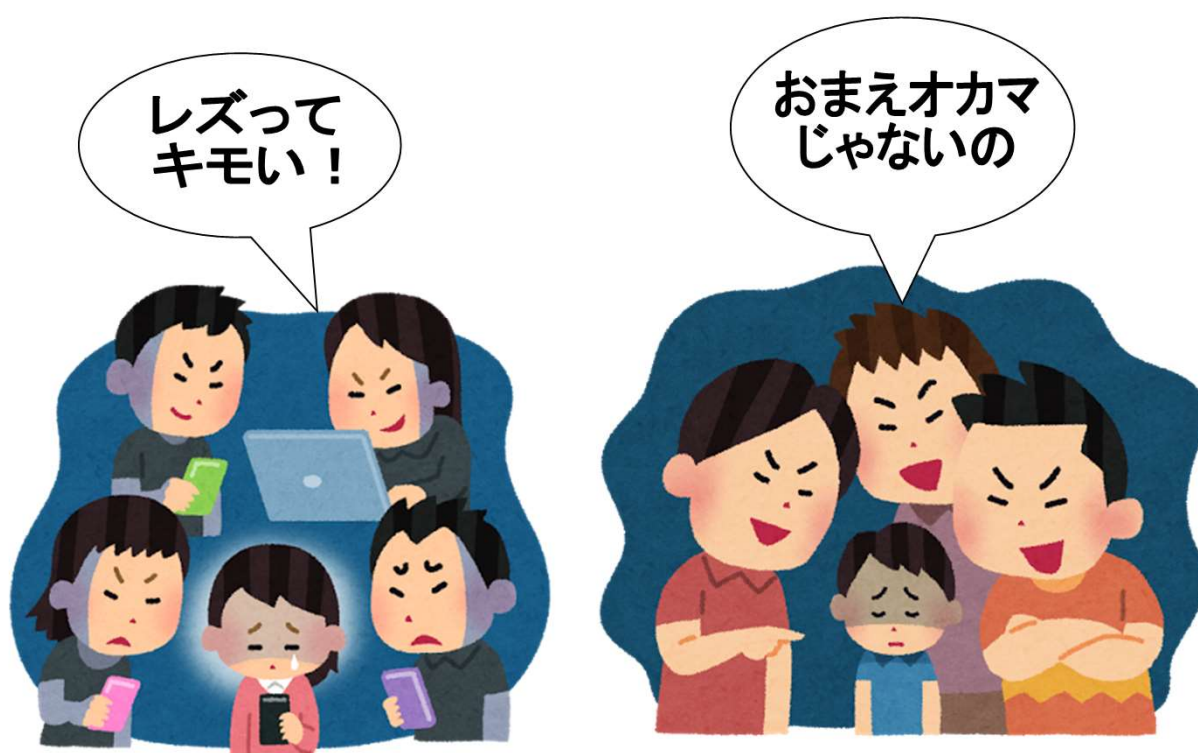
「正確な知識」
が必要だね

ことば ぼうりよく
言葉の暴力

日常の何気ない言葉に傷ついている人たちもいます。

笑いのネタにされたり、「男性らしく」、「女性らしく」のように、仮に性自認と違っていれば、自分を否定されたかのような言葉をかけられるなど、心理的なストレスを感じたり、自尊感情を傷つけられることがあります。

職場や家庭で、「いじめ」や「からかい」につながる言動はお互いにチェックしてみましょう。





性的マイノリティのための相談機関



東京都性自認及び性的指向に関する相談

●セクシュアル・マイノリティのための法律相談

電話相談 毎週火曜日・金曜日(祝祭日の場合は休み) 18:00～22:00

相談専用電話番号 **03-3812-3727**

相談料無料

●LINE 相談

毎週月曜日・木曜日 17:00～22:00

相談専用 LINE アカウント **LGBT 相談@東京**

東京三弁護士会多摩支部レインボー相談

セクシュアル・マイノリティのための法律相談

電話相談 毎月第1・第3金曜日(祝祭日の場合は翌金曜日) 13:00～16:00

相談専用電話番号 **042-512-8221**

相談料無料

面接相談 受付時間＝月～金曜日 9:30～12:00／13:00～16:30

相談予約専用電話 **042-548-1190**

初回相談無料

日野市女性相談

電話相談または面接相談

毎月第1～第4火曜日(祝祭日の場合は休み) 18:00～21:00

毎月第1～第4水曜日(祝祭日の場合は休み) 9:45～11:45／13:00～16:00

毎月第1金曜日(祝祭日場合は休み) 13:30～16:30

相談専用電話番号 **042-587-8177**

※要予約。相談は 50 分程度。相談料無料